

# 割合を考慮したファジィ分割表と類似係数

Fuzzy Contingency Table including Total Ratio and Similarity Indices

上江洲 弘明 (金沢工業大・数理工教育研究センター)

Hiroaki UESU, Kanazawa Institute of Technology

E-mail: uesu@neptune.kanazawa-it.ac.jp

金川 秀也 (東京都市大)

Shuya KANAGAWA, Tokyo City University

E-mail: sgk02122@nifty.ne.jp

分割表分析は、2つの変数間の相互作用を見つけるのに有用である。これまで筆者らは、**ファジィ集合論**を適用して分割表を拡張し、**t-ノルム**を用いたファジィ2×2分割表を定義した。しかし、この定義では一般のファジィm×n分割表に拡張できない。ここでは、**新たなファジィm×n分割表の定義**を提案し、この分割表を用いた際の**ファジィ類似係数**を紹介する。

**これまで**、筆者らはファジィ集合論を適用して分割表を拡張し、**代数積**を用いたType-2ファジィm×n分割表を定義して様々な応用を研究してきた。

**今回は**、代数積をファジィ集合の集合演算であるt-ノルムに置き換えた**新たなType-1ファジィm×n分割表**を定義して、この分割表を用いた際の**ファジィ類似係数**を紹介する。

(従来の定義によるtype-1ファジィ2×2分割表)

x \ y	1	0	Sum
1	$a_{xy}$	$b_{xy}$	$a_{xy} + b_{xy}$
0	$c_{xy}$	$d_{xy}$	$c_{xy} + d_{xy}$
Sum	$a_{xy} + c_{xy}$	$b_{xy} + d_{xy}$	$N$

$$a_{xy} = \sum_{i=1}^N x_i y_i, \quad b_{xy} = \sum_{i=1}^N x_i (1 - y_i),$$
$$c_{xy} = \sum_{i=1}^N (1 - x_i) y_i, \quad d_{xy} = \sum_{i=1}^N (1 - x_i) (1 - y_i)$$

## T-ノルムとは

ファジィ集合の積を考える場合に使われる演算であり、通常の掛け算である**代数積**を一般化したものである。具体的な定義は以下ようになる。

定義:t-ノルム

t-ノルムとは、以下の4つの性質を満たす2項演算 $T: [0,1]^2 \rightarrow [0,1]$ である。

- ① 交換律:  $T(x, y) = T(y, x)$
- ② 結合律:  $T(x, T(y, z)) = T(T(x, y), z)$
- ③ 単調性:  $x \leq s, y \leq t \Rightarrow T(x, y) \leq T(s, t)$
- ④ 境界条件:  $T(x, 0) = 0, T(x, 1) = x$

代表的なものとして、以下の4つを挙げておく。

① 論理積:

$$T(x, y) = \min\{x, y\}$$

② 代数積:

$$T(x, y) = xy$$

③ 多値的論理積(Lukasiewicz):

$$T(x, y) = \max\{0, x + y - 1\}$$

④ 激烈積:

$$T(x, y) = \begin{cases} \min\{x, y\}, & \max\{x, y\} = 1 \\ 0, & \max\{x, y\} < 1 \end{cases}$$

## 新たなファジィm×n分割表

定義:

	$A_1$	...	$A_n$
$B_1$	$f_{11}$	...	$f_{1n}$
$\vdots$	$\vdots$		$\vdots$
$B_m$	$f_{m1}$	...	$f_{mn}$

ここで、

$$\sum_{i=1}^n \mu_{A_i}(x_k) = 1, \quad \sum_{i=1}^m \mu_{B_i}(x_k) = 1$$

であり、

$$f_{ij} = \sum_{k=1}^N \frac{T(\mu_{A_j}(x_k), \mu_{B_i}(x_k))}{\sum_{s=1}^n \sum_{t=1}^m T(\mu_{A_s}(x_k), \mu_{B_t}(x_k))}$$

である。なお、演算 $T(p, q)$ はt-ノルムである。

## 類似係数

ファジィ2×2分割表により定めることができる。

x \ y	1	0	Sum
1	$a_{xy}$	$b_{xy}$	$a_{xy} + b_{xy}$
0	$c_{xy}$	$d_{xy}$	$c_{xy} + d_{xy}$
Sum	$a_{xy} + c_{xy}$	$b_{xy} + d_{xy}$	$N$

代表的なものとして、以下の3つを挙げておく。

- ① Jaccard:  $s_{xy} = \frac{a_{xy}}{a_{xy} + b_{xy} + c_{xy}}$
- ② Sorensen-Dice:  $s_{xy} = \frac{2a_{xy}}{2a_{xy} + b_{xy} + c_{xy}}$
- ③ Simple Matching:  $s_{xy} = \frac{a_{xy} + d_{xy}}{a_{xy} + b_{xy} + c_{xy} + d_{xy}}$

数値例:

$$x = \begin{pmatrix} 1 \\ 0.4 \\ 0.3 \\ 0.2 \\ 0.1 \end{pmatrix}, y = \begin{pmatrix} 0.7 \\ 0.6 \\ 0.9 \\ 0.5 \\ 0.6 \end{pmatrix}$$



t-ノルム	Simple Matching	Jaccard	Sorensen-Dice
代数積	0.488	0.3486	0.5170
min	0.4789	0.3493	0.5177